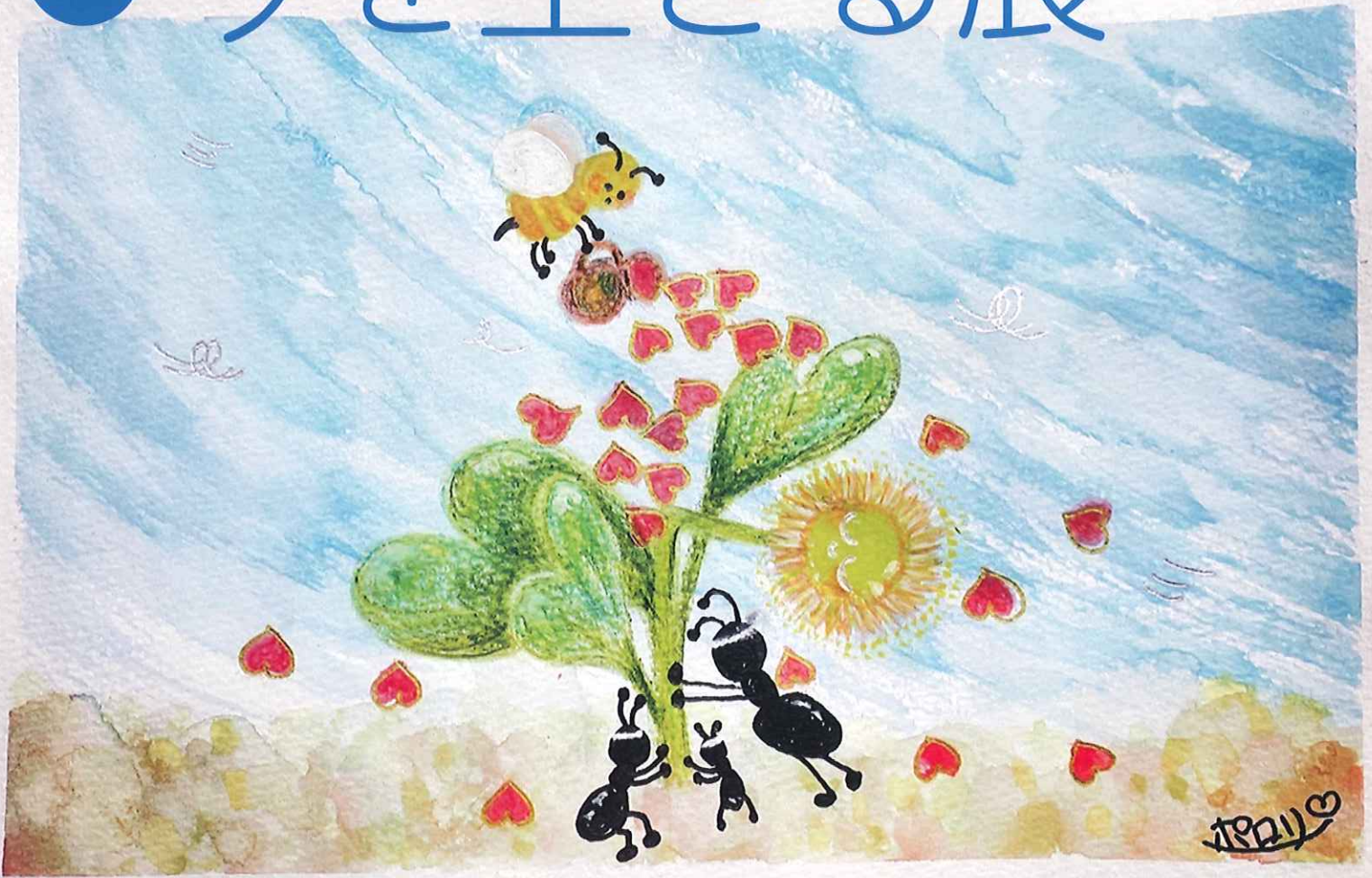


第2回

# 今を生きる展



2022

8月13日<sup>土</sup>・14日<sup>日</sup> 9:00-17:00

津市久居アルスプラザ・ギャラリー

津市久居東鷹跡町 246 番地  
駐車場 278 台 (うち思いやり駐車場 6 台)

主催／NPO法人<sup>ぷてい</sup>・<sup>ぼぬー</sup>る 後援／津市社会福祉協議会、三重県障がい者芸術文化活動支援センター

私たち病を持つ11人のメンバーは、難病患者・病に苦しむ方の希望の星であるiPS細胞研究所の新薬開発を応援し、「未来の子どもたちが辛く痛い思いをしないように」を合言葉に、病と闘いながら啓発活動をしています。

どなた様も穏やかに過ごせ、小さくても沢山の幸せが降り積もりますように。幸せポロリ

NPO法人<sup>ぷてい</sup>・<sup>ぼぬー</sup>る 理事長 桑木雪美

人を想う気持ちが、  
波紋のように広がっていけばいいのに

# 「今を生きる展」開催への想い

4つもの難病となり、そして手術を受け動けない私に、妹がハーバリウム創りをすすめてくれました。それをきっかけに大好きなさまざまな草花を使って作品創りを始めました。作品創りは私を前向きにしてくれました。

そんな時「三重県障がい者芸術文化祭」を知り、出品したところなんと知事賞を受賞。

大きな感動と共に、生きてきて良かったと心から思った瞬間でした。

暖かく見守りながら、一步を踏み出す勇気を与えてくれた妹や知人、支えていただいた多くの方々に感謝しています。

この感謝の気持ちを難病や障がいに負けず頑張っている方々に恩返ししたいと「今を生きる展」を開催しています。

展覧会をきっかけに「希望の羽」で飛び立ってくればとの想いと祈りを込めながら、今後も続けていきたいと思っています

## 作品と会場風景 今回展示予定の作品(一部変更あり)



アートフラワー 千鳥草



芸妓さん 下野明美



ジンバイザメ hisui



おやすみの木 sio



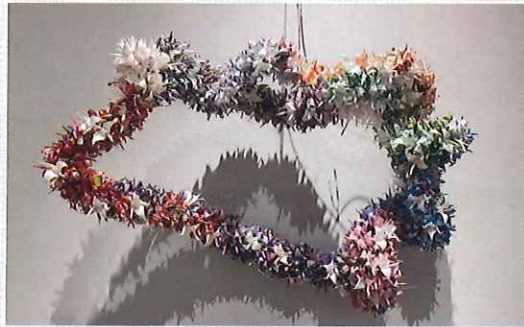
リメイク鉢 藤原文子



点描画 きよぴー



S.O.S フランソワ



昨年展示後、iPS細胞研究所に贈呈した千羽鶴



大好評のお絵描きコーナー



昨年のメッセージコーナー



昨年の展示風景

## EVENT いろいろな楽しいイベントをご用意しました

1 **あこがれの花嫁体験 無料**

すてきなヒノキブーケを持つての記念写真OK。今年  
はロングドレスの貸出もあるよ



2

**花束作り体験 ¥500**

好きなドライフラワーを選  
んで可愛く作ってね

3 **絵本「湖の精とポラム」販売**

文:みみずく夢子 絵:牧 裕美

「違う世界の二人の恋愛はどうなるのかな・・」大人にも読んで欲しい絵本です。10冊の限定販売



4

**もりらんくる似顔絵コーナー ¥500**

Instagram・Twitterで活躍中のイラストレーター  
もりらんくるさんが来場。  
あなたを描きます。



5

**だいじこポスト**

活き活きと生きるために。NPO団体だい  
じこファミリーによる  
だいじこポスト



ぶてい・ぼぬーのSNSです



facebook



Instagram

NPO法人ぶてい・ぼぬーは、「今を生きる展」のほか、このような事業をしています。

- iPS細胞研究は、難病者の希望の星。作品販売等の収益を京都大学iPS細胞研究室に寄付いたします。
- 「明るい未来・希望の折り鶴リース」をご希望先にお贈りします。(詳しくはお問い合わせください)

## ボランティア募集中

NPO法人ぶてい・ぼぬーの中心メンバーは、難病や身体的ハンディを持つため、サポートがあると大変助かります。日常的な活動(事務作業、サポート等)や、作品展等開催の際にお手伝いいただけるボランティアを募集しています。